



# 市議会



## Contents

令和8年5月発行

第1回定例会	P 2-3
委員会レポート	P 4-6
一般質問	P 7-10
第1回臨時会	P 10
gikai掲示板	P 11
こんな活動しました	P 12
かいづキラリ	P 12

# だより

海津リーベラ音楽隊



# 第1回定例会

## 令和8年度当初予算決まる！ 総額315億7,740万円

令和8年第1回定例会は、初日に市長より施政方針と提案説明があり、2/25～3/23までの27日間の会期で開かれました。35議案のうち、4議案において討論があり、採決の結果、賛成多数で可決。その他の案件は、全会一致で可決しました。 ※採決の結果は賛否一覧表のとおり。

### 審議結果

予算	18件
条例	10件
その他	5件
発議	1件
派遣	1件

### 令和8年度会計別当初予算

(単位:千円)

区 分	令和8年度(A)	令和7年度(B)	比較(A)-(B)	
	当初予算額	当初予算額	増減額	増減率
一般会計	17,410,000	16,840,000	570,000	3.4%
特別会計	8,809,800	8,589,600	220,200	2.6%
クレール平田運営特別会計	116,800	76,400	40,400	52.9%
月見の里南濃運営特別会計	90,400	72,500	17,900	24.7%
国民健康保険特別会計	3,770,600	3,740,700	29,900	0.8%
介護保険特別会計	3,676,900	3,662,100	14,800	0.4%
後期高齢者医療特別会計	1,155,100	1,037,900	117,200	11.3%
企業会計	5,354,300	5,392,700	△38,400	△0.7%
水道事業会計	1,262,200	1,673,500	△411,300	△24.6%
下水道事業会計	4,092,100	3,719,200	372,900	10.0%
駒野奥条入会財産区会計	1,800	1,800	0	0.0%
羽沢財産区会計	1,500	1,500	0	0.0%
合 計	31,577,400	30,825,600	751,800	2.4%

#### ●一般会計予算(令和8年度当初予算)

##### 《討論》

#### 反対 松岡唯史 議員

障がい者や高齢者の方などへの支援の充実が必要ではないか。また、中学校給食費無償化も含まれていないため反対する。

#### 賛成 北村富男 議員

市長が掲げる「生涯繁盛」の理念を具体化し、未来を拓くための成長投資としての方向性が示された予算であるため賛成する。

#### 賛成 古川理沙 議員

安全安心を守る「基盤整備」を充実しつつ、「暮らしの質を上げる支援」と「賑わいの創出」を両立させたバランスのよい予算であるため賛成する。

#### ●令和8年度国民健康保険特別会計予算

##### 《討論》

#### 反対 松岡唯史 議員

「子ども・子育て支援金制度」に伴う子ども・子育て支援金分を含めると、来年度の被保険者一人当たり税額は前年度比2,090円増額となる。基金7.5億円余を取り崩し、被保険者の負担を軽減すべきと考えるため反対する。

#### 賛成 小粥 努 議員

子ども・子育て支援納付金は、少子化対策として国の子ども政策を拡充させる財源となり、社会全体で広く薄く負担することは合理的であると考えられるため賛成する。

## 令和7年度一般会計補正予算

主な補正内容	補正額
(一社)養老線管理機構が行う鉄道施設等整備事業への沿線市町による協調補助	4,490万円
災害時の避難所で使用する大容量リチウムイオンバッテリー・パーティション等の購入費の追加	531万8千円
指定管理施設の指定管理者に対する電気価格等の高騰分の補助 【水晶の湯 213万1千円、宙舟の湯 391万2千円、市民プール 203万7千円】	808万円
保育園留学事業を継続して実施するための運営費を追加 【令和8年4月から事業着手する必要があるため、3月補正し全額繰り越すもの】	396万円
(一財)海津市観光協会が実施する野外音楽フェス事業に対する補助金の追加 【令和8年4月から事業着手する必要があるため、3月補正し全額繰り越すもの】	1,000万円
決算剰余金の財政調整基金への積立	3億9,915万2千円

## ●令和7年度一般会計補正予算

観光施設管理事業 1,000万円

## ●質疑 橋本武夫 議員

Q (一財)海津市観光協会が実施する野外音楽フェスの事業費を補助することは適切か。

A 音楽フェスは交流人口の拡大につながる事業であり、公共的価値があり、有料化初年度で収入が不安定なため、市は不足分の一部を国の交付金等で補助。将来的には自立運営を目指す。

## ●条例等

## ●市長等及び職員のハラスメント防止等に関する条例

職員に対するハラスメントの防止及びハラスメントが発生した際の対応に関し必要な事項を規定するため、条例を新たに制定するもの。

## ●市立認定こども園条例の一部改正

認定こども園が行う一時預かり事業に係る利用料等を規定するため、関係条例を改正するもの。

## ●火災予防条例の一部改正

簡易サウナ設備に関する基準を新たに規定するほか、所要の改正を行うため、関係条例を改正するもの。

## ●過疎地域持続的発展計画の変更

## ●反対 松岡唯史 議員

事業計画に給食費無償化事業がないため反対する。

## ●賛成 片野治樹 議員

本計画は社会環境の変化に対応し、地域の活性化と持続的発展を目指すものである。計画の着実な実行を強く要望し、賛成する。

## ●議員発議

## ●中東情勢の平和的解決と国際法の遵守を求める意見書の提出

市民の平穏な生活と国際法秩序の維持を重視し、政府に平和的解決を図る対応を求める。

●賛否一覧表 (賛否の分かれた事件のみ掲載しています) ただし里雄議長は採決に加わりません。

議案名	議決結果	政和会・清流くらぶ		津市議会明党	民ノ風	幸福実現党	日本共産党	会派に属さない議員								
		水谷武博	服部寿					橋本武夫	浅井まゆみ	六鹿正規	伊藤久恵	松岡唯史	川瀬厚美	小粥努	北村富男	片野治樹
3/23 議案第7号 令和8年度一般会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
3/23 議案第10号 令和8年度国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
3/23 議案第28号 常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3/23 議案第36号 過疎地域持続的発展計画の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○

## 予算特別委員会 2025年3月4日、5日、9日

橋本武夫 委員長  
松岡唯史 副委員長

### 主な審査内容

付託された議案は令和8年度一般会計予算で、審査の結果、賛成多数で原案のとおり可決すべもの。

## 主な質問と回答

### 総務関係

#### 公共施設LED化事業 1億566万4千円

**Q** LED化による、電気料金の削減見込み額は。

**A** 対象の公共施設を全てLED化した場合、およそ年間8,000万円と試算している。

#### タクシー運行(実証実験)事業 1,306万3千円

**Q** 事業内容は。

**A** 市内に2台のタクシーを待機させ、75歳以上の方に利用料金の一部を助成をする。

#### 高校魅力化推進事業 592万9千円

**Q** 地域力創造アドバイザー制度の説明を。

**A** 総務省の制度を活用して、高校魅力化の専門家を招き、海津明誠高校の魅力化向上のアドバイスやサポートをいただく。



地域力創造  
アドバイザー  
跡見 愛美氏

#### 車中泊避難者支援物資調達事業 44万円

**Q** 車中泊エリアの計画は。

**A** ※小学校10校のグラウンドを活用し、避難エリアの設置を計画している。

**Q** 着圧ソックスの保管場所などは。

**A** ※小学校の備蓄倉庫に20足ずつ保管する予定。  
※旧吉里小学校、旧東江小学校、旧大江小学校、旧西江小学校を含む。



### 福祉関係

#### おむつの宅配を通じた育児支援事業 203万8千円

**Q** 詳細説明を。

**A** 生後6カ月児と8カ月児の家庭を育児支援員が訪問し、おむつなどの育児用品を届けるほか、育児相談を行う。また、育児用品は3千円程度で4つのセットの中から選んでいただく。なお、他市町で実績のある事業者への委託を考えている。



#### 予防接種助成事業 3,064万2千円

**Q** 拡充事業の妊婦へのRSワクチンや男性へのHPVワクチンについて、対象者や自己負担の有無などの説明を。

**A** RSワクチン接種は、対象が妊娠28週から36週の妊婦で、個別勧奨による周知を検討している。男子へのHPVワクチンは、女子と同じく小学6年生から高校1年生相当の男子が対象。なお、自己負担はなく全額助成する。

## 産業建設関係

農林水産プロモーション映像制作事業 240万円

Q 詳細説明を。

A 農業者の高齢化、担い手不足に伴う耕作放棄地を増やさないため、本市の農産物の魅力を広くPRし消費拡大・販路拡大を推進する。具体的には、「南濃みかん」の魅力発信を中心に持続可能な農業発展を支援していく。

水晶の湯管理事業 4,629万円

宙舟の湯管理事業 4,550万1千円

Q 入込客数8万人の水晶の湯、20万人の宙舟の湯、費用対効果に対する認識は。

A 自主運営は厳しい状況ではあるが、着実に利用者は増加しており、指定管理者に対して収支改善に向けた取組みを徹底するよう指導・支援していく。



海津温泉宙舟の湯 露天風呂

除草機材貸出事業

464万9千円

Q 詳細説明を。

A 自治会等への貸出用に、のり面も除草できる除草機材2台を購入。手押し型(約40万円)1台、ラジコン型(約400万円)1台。



ラジコン型除草機

消費者安全対策事業

73万5千円

Q 消費者被害(特殊詐欺)の現状と詳細説明を。

A 令和6年は2件、約158万円、令和7年は4件、約856万円の被害があった。



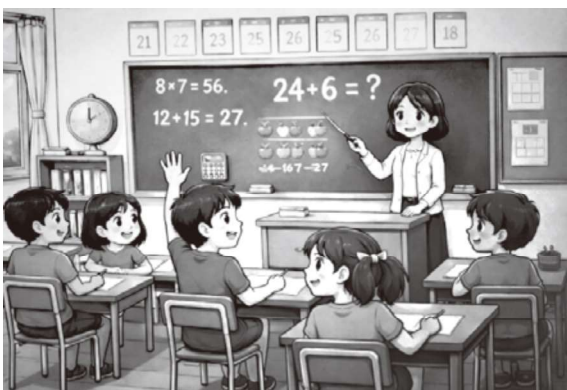
警察・社協・いきいきクラブ・商工会等を構成員とする消費者安全確保地域協議会を設立するとともに、防犯機能付き電話機購入費用の一部を助成する。

## 教育関係

小学校教材支援事業 187万2千円

Q 学校備品購入の詳細を。

A 令和8年度の該当する学年の児童数を基に計上しており、算数セット、彫刻刀、裁縫道具を購入する。なお、補助教材の公費負担は、西濃管内では初めてである。



## 総括質疑

Q 令和8年度は、どの分野や事業に重点をおいているのか。

A 未来を拓く成長予算として、  
Ⅰ：子育て支援・人口減少対策  
Ⅱ：安全安心で暮らしやすい環境づくり  
Ⅲ：誰ひとり取り残すことのない地域社会づくり  
Ⅳ：にぎわいあふれる魅力と活力づくり  
Ⅴ：協働・共創のまちづくり  
の5つを重点テーマとして予算編成をしている。

Q 人口減少が進む中で、歳入確保は課題の一つであるが、その主な対策は。

A 企業版ふるさと納税のトップセールスなど、市長にしかできない取組みを実施していく。

## 総務産業建設委員会 2026年3月10日

### 主な審査内容

付託された議案は、令和8年度特別会計予算6件、令和7年度一般会計補正予算のうち本委員会の所管に属する事項のほか、令和7年度特別会計・企業会計補正予算4件、条例8件、その他3件。審査の結果、21案件は全会一致で原案のとおり可決すべきもの。また、過疎地域持続的発展計画の変更については、賛成多数で可決すべきもの。



### 主な質問と回答

#### クレール平田・月見の里南濃特別会計

##### Q 販売手数料変更の詳細説明を。

A 道の駅の運営財源の多くは販売手数料である。物価高騰や人件費増加に伴い、販売手数料を市内出荷者は10%から15%、市外出荷者は20%から25%に変更する。

##### Q 「クレール平田」民間資金等活用事業調査費補助事業の詳細説明を。

A 指定管理者制度を含めた民間活力の導入を見据え、事業者の参入可能性や適切な運営手法を調査するもの。利用状況の確認や関係者のヒアリング、収支シミュレーションなどを行い、将来の運営スキームを検討する基礎調査を行う。

#### 市長等及び職員のハラスメント防止等に関する条例

##### Q 審査会の委員はどのような方に依頼予定か。

A 公平性・透明性・中立性が求められることから、委員の候補者については、県の弁護士会に推薦を依頼する。

## 文教民生委員会 2026年3月11日

### 主な審査内容

付託された議案は、令和8年度特別会計予算3件、令和7年度一般会計補正予算のうち本委員会の所管に属する事項のほか、令和7年度特別会計補正予算3件、条例改正2件、その他1件。審査の結果、全10案件は全会一致で可決すべきもの。



### 主な質問と回答

#### 国民健康保険特別会計予算

##### Q 医療の高度化に伴い一人あたりの医療費が増加傾向にあるが、縮減に向けた取組みは。

A 早期発見・早期治療のため特定健診の勧奨やジェネリック医薬品の推奨などポスターに加えSNS等で積極的に発信し、啓発に努める。



##### Q 特定健診受診率向上のためにターゲットングによる勧奨は。

A 未受診者を10のカテゴリーに分類し、勧奨はがきを発送している。





9名が登壇

寺村典久 議員

松岡唯史 議員

六鹿正規 議員

北村富男 議員

浅井まゆみ 議員

古川理沙 議員

片野治樹 議員

橋本武夫 議員

近澤美佳子 議員



海津市議会公式  
YouTubeチャンネル

◎内容は各議員が作成した原稿をもとに掲載しています。



海津温泉「宙舟の湯」について

寺村典久 議員



◎ 指定期間満了(R9.3.31)後の運営方針は。

◎ ①温泉そのものの魅力発信  
②食の充実③周遊観光を柱に利用促進を図り、指定管理料の縮減につなげる。具体的には指

定管理者候補になりうる複数の民間事業者と意見交換を行っている。

◎ 複数の民間事業者とは。

◎ 現に宿泊施設や温浴施設を経営する事業者を抽出し、聞き取りを行っている。

◎ 月見の森ブランディング戦略について

◎ テストマーケティングとは。

◎ 「月・森・眺望・温泉・食」という今ある資源を掛け合わせることで生まれる新たな価値を検証するための市場調査。具体的には「レンタサイクル」「森林散策トレイ

ル」「キャンプ用品レンタルサービス」「月と食による夜間の新たな体験」等を実施し、モニターによる、満足度・滞在時間・消費行動・回遊行動を検証する。

◎ ブランディング戦略で最大の課題としている「施設・人・役割の分断」を解消するために一括管理が有効であると考えている。

◎ 検証結果を踏まえ、将来的に民間の活力を得ながら、月見の森エリアを森林浴と温泉を組み合わせ「滞在型リゾートエリア」として発展させることを目指す。



中学校の給食費無償化を

松岡唯史 議員  
(日本共産党)



◎ 児童発達支援事業の現状と今後の方針は。

◎ 令和8年1月末時点での実利用者数は62名で、その約9割が「児童発達支援事業所みらい」を利用。近年は療育のニーズが高

まっており、市内3つの事業所に対して定員拡大を働き掛けるとともに、必要とする支援策を検討する。

◎ 事業所の保育士確保を。

◎ 令和8年度に「福祉人材就労支援金制度」を創設予定。市内福祉事業所へ就職した方に交付金を交付し、安定的な人材確保を支援する。

◎ 児童発達支援センターの整備は。

◎ 児童発達支援センターの設置ではなく、地域全体で求められる機能と役割を果たしていく体制整備に取り組む。



児童発達支援事業所みらい

◎ 中学校給食費無償化について

◎ 中学校の給食費を無償化しない理由は。また、補正予算を組んで夏休み明けからでも無償化できないか。

◎ 限られた財源の中で、優先順位を考慮して広い範囲の子育て支援に向けた新規事業に取り組むため、(無償化は)令和8年度の実施を考えていない。



令和8年度一般会計予算について

六鹿正規 議員  
(民ノ風)



◎ 最も重要な人口減少対策について、5年後、10年後はどんな海津市を描いているのか。

▲ 市民一人ひとりがまちへの誇りと愛着を育み、自然と伝統を守りながら、魅力ある地域資源を

新たな活動に結び付けていく。また、東海環状自動車道の開通を契機に工業団地やショッピング施設を誘致し、地域の発展と人口増加につなげる。

◎ 住宅団地、工業団地造成に土地開発公社を立ち上げては。

▲ 今の時点では考えていない。

#### 特別職報酬等審議会について

◎ 特別職報酬等審議会への諮問に際し、本市が人口減少や消滅可能性都市とされる現状を説明されたか。

▲ 類似団体の状況、一般職の給与改定状況、人口や財政状況、消費者物価指数の推移など説明した。

◎ 予算特別委員会において市長は、公務に関わる宴席の二次会、三次会終了後まで職員を待機させるような行為があったと言われたが、働き方改革に問題があるのでは。

▲ 懇親会は、参加者の求めに応じて公務の延長として出席した。



重要拠点の再生と賑わい創出の戦略は

北村富男 議員



◎ 海津市長良川リバーサイドプラザ再整備について。

▲ 恵まれた自然環境を最大限に生かし、官民連携による河川空間のオープン化を推進し、指定管理者による毎月のイベント

開催に加え、ドッグランやスケボーパーク、バーベキュー広場等の整備に取組み、魅力向上と賑わい創出につなげていく。

◎ 「クレール平田エリア」をどのような拠点にしていくのか。

▲ 道の駅やリバーサイドプラザを中心に、市民による日常利用と観光交流が両立する水辺の賑わい拠点としていきたい。

◎ 「月見の森エリア」のテストマーケティング事業の詳細を。

▲ レンタサイクルの整備、トレイルの充実、キャンプ用品のレンタ

ルサービスの開始、夜の体験プログラムの提供を通じて、「月・森・眺望・温泉・食」を組み合わせた4つの事業を実施する。

◎ 「月見の森」エリアの将来像は。

▲ 地域資源を活かし、広域から人を呼び込む滞在型の観光拠点として位置付け、滞在時間の延伸や地域消費の拡大につなげていく。



月見の森「恋人の聖地」フォトスポット



児童虐待防止に向けた取り組みは

浅井まゆみ 議員  
(海津市議会公明党)



全国的に児童虐待の相談件数は過去最多を更新し、痛ましい事件が後を絶たない。

◎ 直近3年間の児童虐待件数は。

▲ 令和4年度29件、令和5年度16件、令和6年度12件。

◎ 令和6年4月に開設のこども家庭センターの運用状況は。

▲ 保健師1人、助産師1人、家庭女性相談員1人の専門職を配置し、職員間の連携を強化している。

◎ 児童虐待と思われる事案が発生した場合の対応は。

▲ こども相談センターや警察など関係機関とケース会議を開催し迅速に対応している。

#### ヤングケアラーへの取り組みは

◎ 早期発見に向けた実態調査は。

▲ 小中学校で毎月アンケートを実施し把握している。

◎ SNSを活用した相談窓口は。

▲ 県で「ヤングケアラーSNS相談窓口」や「親子のための相談LINE」など環境が整えられている。

#### 更年期障害について

◎ 「簡略更年期指数(SMI)」のセルフチェックシートを市報や公式LINE、HPへの掲載は。

▲ すでに市のHPとSNSにより周知を行った。今後、くらしの保健室「ふらっと」でも、セルフチェックシートを活用して、症状の早期把握と医療機関での適切な治療に繋げる支援を行う。



ゆとりの森入浴施設の今後について

古川理沙 議員



Q 入浴施設の廃止時期について利用者の気持ちに寄り添った経過措置を検討できないか。

A 故障しないことを前提とし、「ひまわり」と「ゆとりの森」、双方とも令和9年3月末までとする。

Q 閉鎖後の利活用は。

A 誰もが気軽に立ち寄れる憩いの場、交流の場をコンセプトに広く市民の意見を聞きながら多世代の地域の拠点を目指す。

### ワークダイバーシティの実現へつなぐ共創型福祉の仕組みづくりについて

誰ひとり取り残すことのない地域社会づくり(地域共生社会)には、福祉課題解決とまちづくりを一体的に取り組む必要がある。

Q 地域共生社会の実現に向け、市民団体、農林漁業・商工業など

様々な分野の方が関わる実働の場(プラットフォーム)が必要では。

A 地域福祉計画推進委員会に、市民団体、農林漁業者・商工業者など多様な方の参画を促す。

Q 隙間時間にできる活動や業務を見える化できる仕組みを導入し、潜在的な担い手の活躍の場を広げてはどうか。

A フルタイムで働くことに困難を抱える方々に有効な支援策であるが、基本的には労働力不足の解消を図るものであり、導入方法を調査研究していく。



市内事業者へキャッシュレス決済手数料の支援を

片野治樹 議員



Q 市内でのキャッシュレス決済導入の現状と今後の支援策は。

A 市内では約4割の事業者がキャッシュレス決済を導入している。今後は商工会と連携し、国の補助制度を活用した導入支援を

進めるほか、「現地決済型ふるさと納税」を活用したキャッシュレス決済導入も検討している。

### 文化イベントの質向上について

Q 文化施設での有料イベントを開催しては。

A 自治体は文化事業で営利目的の入場料設定はできず、料金は公平性などを踏まえて決める。

Q 令和8年度の福フェスの概要は。

A 総事業費3,500万円、入場料6,450円で約3,500人の来場を見込む。また、4組のアーティストが出演予定。

### 市キャラクターの運用とグッズの販売促進について

Q 「かいづっち」と「ズイーカ」の活用方針は。

A それぞれの強みを活用し、市の情報発信力の強化に取り組む。

Q キャクターのポロシャツなどを手軽に買える仕組み作りを。

A 道の駅「月見の里南濃」に新設される観光協会事務所を販売拠点とするほか、公式LINEでのオンライン販売も活用して手軽に購入できる仕組みを整える。



「ふるさと住民登録制度」の活用を

橋本武夫 議員

(政和会・清流くらぶ)



Q 「ふるさと住民登録制度」(以下、制度)に対する認識は。

A 「制度」は、地域と多様な関わりを持つ関係人口を可視化し、継続的な地域との関わりを促進する新たな仕組み。今後の地域

づくりに欠かせない視点である。

Q 「制度」と深く関わる「かいづふあん」の活動は。

A 地域課題の解決に主体的に関わるプレミアム登録者を増やすために、「かいづふあん」の活動を着実に進める。「ファンミッション」を実施し、地域との関わりを深めるメニューを検討していく。

Q 「制度」の活用は。

A 今後、国のガイドラインが示される予定。効果的な「制度」の活用を検討していく。

### 産婦人科の誘致を

Q 1億円規模の補助金を用意してでも、分娩可能な産婦人科を誘致すべきではないか。

A 重要な課題と認識している。これまでも誘致に向けた補助制度の創設について検討を進めてきた。1億円規模の補助金という産婦人科医院の開設支援についても前向きに検討していく。





教育施設・通学路の防犯カメラ整備について

近澤美佳子 議員



◎ 現状、防犯カメラ1台のみの小学校や、設置ゼロの園がある。どこに預けても等しく安全が守られるよう整備を。

▲ 海津小学校、石津小学校および中学校3校においては、整備を

完了している。その他の小学校4校および公立認定こども園において、屋外の死角となる場所に、計画的にカメラの増設を進める。

◎ 保護者の安心感向上と犯罪への抑止力を高める狙いで、整備の際、周知をする予定は。

▲ 今後の増設に合わせ、防犯カメラ設置の表示(看板等)を行う。また、学校と連携し、保護者への周知についても取組んでいく。

◎ 子供・先生・保護者を守る「信頼のツール」として、園内・校舎内への設置検討を。

▲ 小中学校は現時点では考えていないが、認定こども園については、乳幼児の見守り強化の観点から保育室等への設置を検討していく。

◎ 従来の交通安全対策に加え、防犯の観点から、見守りの目が届かない「空白地帯」への対策は。

▲ 通学路安全推進会議において、今後は防犯面からも対策を協議する。地域と連携し、ハード・ソフト両面で充実にを図る。



## 第1回臨時会

### 令和7年度一般会計補正予算 6億8,139万7千円追加!

1月29日に第1回臨時会が開かれました。9議案のうち2議案で討論があり、採決の結果、賛成多数で可決。その他の案件は、全会一致で可決しました。また、物価高騰対策緊急支援事業に対して、可能な限り速やかに実施するよう附帯決議を行いました。

#### 審議結果

報告	2件
予算	3件
条例	3件
発議	1件

#### 令和7年度一般会計補正予算

補正後の予算額 181億6,900万4千円

主な補正内容	補正額
全市民に市内で使えるオリジナル商品券を配布(市民1人あたり12,000円分)	4億1,920万円
高校生年代以下のこどもがいる非課税世帯、児童扶養手当受給世帯及び要保護・準要保護世帯にこども応援米を支給(こども1人あたり6kg)	42万2千円
高校生年代以下のこどもがいる子育て世帯に子育て応援手当を支給(こども1人あたり20,000円)	7,168万円
省エネ性能の高い家電(エアコン、冷蔵庫、エコキュート)への買い換え費用の一部を補助	1,102万2千円
エネルギー価格高騰の影響を受ける市内事業者・農業者に対し、燃料・電気価格高騰分の一部を補助	6,227万8千円
飼料価格高騰の影響を受ける市内畜産農家に対し、飼料価格高騰分の一部を補助	1,929万1千円



賛否一覧表 (賛否の分かれた事件のみ掲載しています) ただし里雄議長は採決に加わりません。

議案名	議決結果	会派に属さない議員																				
		清流くらぶ	政和会	海津市議会議会明党	民ノ風	幸福実現党	日本共産党	水谷武博	服部寿	橋本武夫	浅井まゆみ	六鹿正規	伊藤久恵	松岡唯史	川瀬厚美	小粥努	北村富男	片野治樹	古川理沙	寺村典久	近澤美佳子	
1/29 議案第5号 議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1/29 議案第6号 常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



あれこれ

# gikai 掲示板



## その1 お知らせ

### 第2回定例会(予定)

会期日程 6月2日～22日

一般質問 6月4日～5日



詳細については、市議会ホームページをご覧ください。

## その2 「出張!議員と語ろう会」募集

応募フォーム



市民の声を政策に反映していくために、皆さんの想いをお聴きしたいと考えています。お気軽にお申込ください。

## その3 インスタグラムで活動紹介しています



@kaizu\_shigikai

フォローお待ちしています!



## 2025産業感謝祭「市議会ブース」

多くの皆さんから貴重なご意見をいただきました。担当課とも連携し議会活動の参考や検討課題としてまいります。ホームページ上にすべての意見・回答を公開させていただきました。ご覧いただけると幸いです。



意見

コミュニティバスの路線は、市民の利便性優先なのか、それとも観光客なのか。路線やダイヤをしっかりと考えてほしい。

意見

物価高騰対策として、税金の非課税、生活支援などをこれまで以上に考えてほしい。

意見

議員定数の削減15名→12名最終的には10名にしてほしい。議員定数を削減して一人あたりの報酬をUPし、年報酬を600万円として良き議員を選出してほしい。議員削減した財源は市職員の給与UPに使用してほしい。議員数が減ると地域住民の声を吸い上げられないという意見があるが、レベルの問題だと思う。どれくらい市民の目線になって活動しているか疑問である。

回答

コミュニティバスは、主に市民の生活交通を支えるために運行しております。今後も路線や運行ダイヤについて、利用状況を見ながら再編を検討してまいります。

回答

貴重なご意見として担当課と共有し、今後の検討課題とします。本市では現在、物価高騰対策として、国の交付金を活用し市民1人12,000円の紙の商品券を5月下旬から配布する計画です。この商品券がお手元に届くことで、日々の食費や生活必需品の購入に少しでもお役に立てればと考えております。

回答

2025年3月に制定した議会基本条例に「議員報酬・議員定数」に関する条文を設けました。そこには「議員報酬・議員定数」については、市民の皆さんの声や本市の人口動向、経済状況等を鑑み、適宜、議会として検討すべき課題として定めています。議員定数の適正人員については真摯な姿勢で議会として取り組んでまいります。



### 編集後記

今回の「市議会だより」はいかがでしたでしょうか。編集委員8名で3回の校正を行い、紙面の見やすさや写真の配置、言葉選びに注意し、読者の皆さんに身近に感じていただけるよう工夫を凝らして作成しています。

今号では、第1回定例会における、令和8年度予算審議を中心とした報告や

市議会の活動報告、また「かいつキラリ」では地域で活躍されている団体や市民の皆さんを取材し、ご紹介させていただいております。

皆さんと議会を結ぶ「架け橋」となるよう頑張っております。今後も、ご愛読いただければ幸いです。(小粥 努)

### 議会広報紙編集部会

部長 松岡唯史  
副部長 古川理沙  
部員 小粥 努  
北村富男  
片野治樹  
寺村典久  
近澤美佳子  
里雄 淳意



## 市議会議員研修会

1月27日

海津市役所にて、羽島市議会との合同研修会を開催しました。

講師の宮本正一氏は、寝屋川市議を5期20年務められており、より実践的な議会内外における議員活動についてご教授いただきました。

特に質問力向上に関しては、データ・現場の声といった事実を土台に、根拠法・運用計画といった制度を幹として、課題(ギャップの特定)から質問へと発展し、合意形成(財源・スケジュール)を図っていくという「課題追求政策実現型」質問の構造(作り方)を学びました。

## テーマ：地方議員の質問力向上

講師：日本公共経営研究所代表 宮本正一氏  
長崎総合科学大学客員教授

また、質問力向上以外にも、「市民から信頼を得る活動報告・発信のコツ」や「地方自治法を味方につける議員の視点」など、多岐にわたる講義を受け、大きな気づきがあり、議会活動・議員活動に活かしてまいります。



## かいづキラリ



## 海津リーベラ音楽隊

代表 加藤邦英さん



## ●リーベラ音楽隊とは？

リーベラ音楽隊は、音楽を通して誰もが気軽に集まり、楽しめる「居場所づくり」を目指して活動している市民団体です。2022年6月、「久しぶりにみんなで楽器を演奏してみよう」と声をかけ合ったことをきっかけに誕生しました。現在は小学生からシニア世代まで約50人が参加し、地域のイベントや施設などで演奏活動を行っています。

## ●どんな活動をしていますか？

練習は月6回(隔週水曜・土曜・日曜)行っており、楽器

経験のある人はもちろん、ブランクのある人や楽器を持っていない人でも参加できます。音楽の技術だけでなく、人と人とのつながりを大切にしながら温かい雰囲気の中で活動が続けられています。

## ●活動の目的は？

音楽を通して世代を超えた交流を生み、誰もが安心して集まれる地域の居場所をつくることです。身近な場所で音楽を楽しめる機会を広げること大きな目標です。

## ●本市に期待することは？

楽器の保管やメンテナンス

など、活動を継続していくための環境づくりについて、理解と支援を期待しています。

## ●最後に

6月21日(日)OCT文化センター大ホールにて、第1回定期演奏会を開催します。また、現在メンバーを募集中です。経験の有無は問いません。ご連絡をお待ちしております。

☎050-7109-8017

✉libera.2022.7.4@gmail.com



@KAIZU\_LIBERA

## 募集

海津市議会では、…頑張っているヒト・団体、自慢できるバショなどの情報を募集しています。自薦他薦は問いません。下記お問い合わせ先まで、ぜひ情報をお寄せください。